

信州植物の地史的分布

横内 斎

I. Yokouchi: Geology and distribution of the flowering plants in Nagano prefecture

日本列島を地史の面から見ると、白亜紀末(約1,3500万年前)には、日本南部は大陸から離れていた。今の対馬海峡の所が北へ深く入り込んで豆満江あたりにまで達していた。

この時代の日本は、沿海州から東北に一大半島をなしていたのである。これを仮に日本半島と称する。

この時代に日本へは、大陸から植物が盛んに供給され、それが何等かの分布型で現代の日本列島に残されている。この分布系統を前期とし、東亜森林植物を明らかにされた功績を記念して、東京帝国大学名誉教授・中井猛之進博士を記念してナカエシア地域 Nakaesia Region と名づける。

この分布系は次下の五つの分布型に分れる。

1. 飛び越し型分布 Over sea of Japan type

東アジア各地、日本の東西のある地域に産せず日本海を飛び越えて分布。

例 ケショウヤナギ *Chosenia bracteosa* NAKAI
満州、ダフリア、北朝鮮、樺太、カムチャッカ、北海道に産し、わが国の東西の地域に産出なく、本州中部しかもわが信州上高地とその下流のみに産する。

2. 南まわり型分布 Southern type

東アジア各地、朝鮮半島、九州、四国(欠くこともある)。中国、近畿、中部信州。

例 ビロードシダ *Neoniphopsis linearifolia* NAKAI
満州、中国、台湾、朝鮮、四国、九州、本州、北海道。

3. 北まわり型分布 Northern type

東北アジア、樺太、北海道、奥羽、関東、中部(信州)。

例 エゾイラクサ *Urtica platyphylla* WEDDELL
東シベリア、カムチャッカ、千島、樺太、北海道、奥羽、関東、中部(信州)。

4. 日本海めぐり型分布 Circum Japan Sea type

東アジア、樺太、北海道、本州、九州、四国、朝鮮と日本海をとりまき型

例 ミヤマムグラ *Galium paradoxum* MAXIM.
信州各地、北海道、本州、四国、九州、朝鮮、中国、東シベリア。

5. 大陸共通型 Continental type 東アジア以外

の各大陸の各地と共通、即ち東アジアを除く残余のアジア、欧州、アフリカ、大洋州、南北アメリカ
例 ミツバベンケイソウ *Sedum verticillatum* L.
信州各地、北海道、本州、四国、九州、欧州、アフリカ、大洋州。

6 固有種(日本列島型分布) Endemic type (type of Japan Islands)

例 オサバグサ *Pteridophyllum racemosum* SIEB. et ZUCC.

八ヶ岳中心、中ア、南ア、鉢盛山、伊那山脈、美ヶ原、北ア(大滝山蝶ヶ岳鞍部、餓鬼岳)、黒姫山。
レンゲショウマ *Anemonopsis macrophylla* SIEB. et ZUCC. 戸隠、軽井沢、鏡台山、南安、東筑、佐久諏訪、小県、上伊、下伊。東北地方の南部から中部地方まで。

中新世の終り頃、日本海が陥没して海となった。これより少し前、日高山脈が地溝上の海となった。同じ頃北海道中央低地帯も海のままであったが、洪積世の終りには完全に陸化して現在の北海道の原形を形成した。中新世の終り頃、本州の中央部にフォッサ・マグナ海が出現し、糸魚川―静岡線を西端として浅海となった、東縁は諸説があり、決定は出来難い。ここも洪積世の終り頃には完全に陸化して海は終りになった。同地帯には多くの火山現象も現われた。

洪積世の後半に四回におよぶ氷河期と間氷河期が襲来した。これにより植物の分布系列化に多大の力を貸した。この分布系を日本植物界の父・牧野富太郎博士を偲んで、前川文夫博士はマキネシア地域 Makinoesia Region と名づけ、これを私は後期とする。

この区域は前川博士によれば、更に北マキネシアと西マキネシアに分れる。この境界は北海道中央低地帯である。

北マキネシア系 Northern Makinoesia

区域は北海道東半、千島列島、樺太。

例 ヤマヨモギ *Artemisia montana* PAMPANINI
信州の中高度の山地。本州(近畿地方以東)、北海道、樺太、南千島。

西マキネシア Western Makinoesia は以下の六

地域に分れる。

1. 蝦夷陸奥地域系 Yezo—Mutsu region
北海道の西半，奥羽地方の大部分。

例 ミヤマメシダ *Athyrium melanolepis* CHRIST
信州では大部分の中高山地。本州東北地方，関東地方北部，中部地方。

2. 関東地域系 Kanto region

例 ハルユキノシタ *Saxifraga nipponica* MAKINO
信州では上水，小県，上伊，下伊。本州（関東，中部，近畿）。

3. フォッサ・マグナ地域系 Fossa—Magna region
静岡一糸魚川地溝帯とその近接地方。

例 ヤツガタケトウヒ *Picea Koyamai* SHIRASAWA
八ヶ岳山嶺の一峰西岳を中心に，硫黄岳，仙丈岳，赤石山の西側の一部。

4. 裏速紀地域系 Sohayaki region

勿来以南の本州太平洋海岸と四国，九州，いわゆる暖帯系。

例 カワラハンノキ *Alnus serrulatoides* CALLIER
信州では木曽，下伊南部。本州（東海道，近畿，中国）。

5. 日本海地域系（裏日本地域系）。Japan Sea-region
日本海沿岸地方とそれに関連ある地域いわゆる豪雪地帯。

例 ユキツバキ *Camellia rusticana* HONDA
信州では上水内北部，下水内全般，下高井北部，北安小谷地方。本州（日本海沿岸地方）。

6. 美濃三河地域系 Mino—Mikawa region
静岡西部—愛知，東濃山地，信州の木曽の一部，私の提唱する恵那山中心地域。

例 ハナノキ *Acer pycnanthum* K. KOCH
北安（居谷里），木曽南部，下伊南部。美濃，三河，近江，信濃。

帰化植物 Alien plants

人為により他の地域からの移入植物。

1. 史前帰化植物 Prehistorical naturalized plants

古く稲作など大陸の農耕文化が移入された時，人為的にもたらされた種，大陸と共通であり，日本では人類居住地と密接な関係ある地に生育。主として一，二年生草本，まれに多年生，夏緑降雨林の地に。

例 スズメノカタビラ *Poa annua* L.

県下一般，日本の農耕地帯，旧世界の原産。

2. 帰化植物 Alien plants

近年（江戸時代末以後）本来のフロラのある土地へ，違う土地から人為的に移入繁殖しているもの。

例 ヒメムカシヨモギ *Erigeron canadensis* L.

県下一般，日本全土，北米原産。

長野県に新たに加わる植物 VI

横内 斎

I. Yokouchi: Some new plants to Nagano Prefecture VI

ハチブセムラサキキスゲ *Hemerocallis dumortieri*
MORR. var. *esculenta* KITAM. f. *violacea*
YOKOUCHI, f. nov.

花色が蕾の時より美しい紫色を呈せる品種，母種に混生する。割合に多い。鉢伏山 1978, 7. 23
横内 斎採集

ヤエニッコウキスゲ *Hemerocallis dumortieri*
MORR. var. *esculenta* KITAM. form. *flore-plena*
YOKOUCHI, f. nov.

花被が10片以上をもつもの，これを八重咲品とみなして命名した。母種に混生すれど極めて稀。

1978, 7. 23 鉢伏山 横内 斎採集

コバノシダレシラカンバ *Betula platyphylla*

SUKATCHEV var. *japonica* HARA form. *parvifolia* YOKOUCHI, f. nov.

葉が常品の½大と小さく，枝が垂れるという品種
東筑摩郡四賀村会田小学校庭に栽植。

1978, 6. 1 横内 斎採集

シダレコミネカエデ *Acer micranthum* SIEB. et
ZUCC. form. *pendulum* YOKOUCHI, f. nov.

主幹約1 m余に直上して，枝ごとく傘状に垂れ，更にその先の小枝垂れる。

北ア，上高地 1978, 8. 9 横内 斎採集

エソスズ *Sasamorpha borealis* NAKAI

1978, 5. 15 諏訪郡富士見町落合 横内 斎採集

⑦ 新品種はまだ正式に発表されていない。

(T. S. 生)